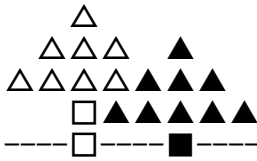


2017/7/14

林業試験場メールマガジン



『北の森の達人』

Vol. 51 第51号

読者の皆様へ

いつも林業試験場メールマガジン『北の森の達人』をお読みいただき、ありがとうございます。

■「光珠内季報」の183号を発行しました。

今回の「光珠内季報」は、「平成29年 北海道森づくり研究成果発表会」の特集となっています。

今年の発表会も昨年に引き続き、森林研究本部の林業試験場（森林整備部門）と林産試験場（木材利用部門）が一体となり同一会場で開催しました。会場で、みなさまからいただいたご意見を反映しながら、来年の発表会がより一層充実するように検討していきたいと考えています。

季報はWEB版のみの発行となりますので、当場のホームページ (<http://www.hro.or.jp/list/forest/research/fri/about/kanko.htm>) よりご覧いただきますようお願いいたします。

また、北海道林業試験場研究報告第54号も3月末に発刊していますので、是非ご一読をお願いいたします。

■刊行物ダイジェスト

光珠内季報第183号（2017.6発行）

1	林業試験場が平成29年度に取り組む試験研究のあらまし	1頁
2	平成29年 北海道森づくり研究成果発表会について	8
	・フリーGISを用いた施業集約化支援ツールの紹介	10
	・防風林が飼料用トウモロコシ収量に及ぼす効果	11
	・多雪重粘土地において植栽樹木の成長を向上させるには －植栽樹種と土壌改良手法－	12
	・トドマツ根株腐朽被害地における次世代林造成技術の開発	13
	・衛星とUAVによるカラマツヤツバキクイムシ被害の早期把握の試み	14
	・除間伐試験結果に基づく海岸林の密度管理方法の提案	15
	・ブナの植栽密度が立木の成長に及ぼす影響－円形密度試験結果より－	16
	・球果採取からみた採種園の種子生産量の評価	17
	・森林管理と連携したエゾシカ管理	18
	・アカエゾマツ人工林の間伐シミュレーションソフトウェアの開発	19
	・成熟化するトドマツ人工林材の利用拡大に向けて ～人工林資源の将来予測と良質材生産に向けた施業～	20

■「夏休みグリーンフェスティバル2017」を開催します

林業試験場では、夏休み中の小学生などを対象として、森林やみどりに親しんでもらうため、今年もグリーンフェスティバルを開催します。

木の葉や枝を使っていろいろなグッズを作ったり、葉っぱから抽出した香りのついた水でオリジナルの香水を作ったり、その他にも楽しい催し物がいっぱいです。
詳しくは、ホームページをご覧ください。
<http://www.hro.or.jp/list/forest/research/fri/about/event.html>
皆様の来場をお待ちしています。

「夏休みグリーンフェスティバル2017」

- ・日時 2017年7月22日(土) 10:00~15:00
- ・会場 林業試験場(美唄市光珠内町東山)
- ・参加料 無料
- ・問い合わせ 森林研究本部企画調整部普及グループまで
T e l 0 1 2 6 - 6 3 - 4 1 6 4



林業試験場メールマガジン『北の森の達人』は、北海道の森林・林業・身近なみどりに関わる情報を皆様に直接お届けするメールマガジンです。

■発行・編集

地方独立行政法人北海道立総合研究機構 森林研究本部林業試験場
〒079-0198 北海道美唄市光珠内町東山

■問い合わせ

企画調整部普及グループ
電子メール forestry-mmj@hro.or.jp

■記事の取り扱い

林業試験場メールマガジンに掲載された記事を転載することはご遠慮ください。

